

# 悔い改め

知っておきたいキリスト教のことば (60)

昔、「大草原の小さな家」というテレビドラマが放映されていました。アメリカの開拓時代の物語ですが、ドラマの中では教会の礼拝の場面がよく登場しました。その時に歌っていた賛美歌の歌詞に、「悔い改めよ」という言葉が多く出てきたような思い出があります。



またバラエティー番組では懺悔の場面を面白おかしく描いたものもありました。告解室（懺悔室）が出て来る映画もあります。このよ

うにキリスト教の中で悔い改めは、とても大事なことです。

では、悔い改めとは何でしょうか。原語には、180度向きを変えるという意味があります。つまり、ちょっとよそを向いていた目を神さまの方に向けようということではないのです。神さまに背を向け、自分の思いだけで生きていた過去と決別し、グルンと回れ右をして神さまに向き直る。そのダイナミックな心の変化こそが悔い改めなのです。

このように「悔い改め」とは単に自分の犯した過ちを悔いることではなく、神さまに立ち返ることなのです。こうしてわたしたちは、神さまの思いに従う者として生かされていくのです。

ただ悔い改めは、自分の力だけでできることではありません。また、律法や脅迫概念によって引き起こされるものでもありません。

福音に耳を傾け、イエス様に出会ったときに、わたしたちは悔い改めへと促されます。イエス様を救い主として受け入れ、すべてを委ねたときに、イエス様がわたしたちを悔い改めへと導いてくれるのです。

わたしたちはイエス様によってのみ神さまの元へと向き直ることができま

す。そのときに、天には大いなる喜びがあふれるのです。

次回は「偶像」です。お楽しみに。